

平成29年度長期社会体験研修員の紹介

小学校・高等学校の先生方4名が販売、製造、卸・小売業の各社で研修に取り組んでいます。一年間、学校を離れて組織マネジメントやキャリア教育について学び、所属校で実践を行います。

研修員名	所属校	研修先企業
中山 拓哉	高崎市立東部小学校	群馬ヤクルト販売株式会社
山本 暁	県立太田工業高等学校	株式会社SUBARU
宮野 直之	県立富岡実業高等学校	株式会社ベisia
茂呂居 有	県立大間々高等学校	株式会社ミツバ

職業事情に関する情報を収集

「ハローワーク伊勢崎」「株式会社原田 ガトーフェスタハラダ」を訪問

～キャリア教育の充実に向けて～

1 ハローワーク伊勢崎 (7月)

7月にハローワーク伊勢崎を訪問し、最新の雇用情勢や企業が求める人材等について、情報収集を行いました。

4名の研修員は真剣な態度で、清水所長さんの講話に耳を傾け、熱心に質問するなど、充実した研修になりました。



～研修員の声～

- キャリア教育を推進する上で、重要な知識を得ることができ、とても有意義だった。
- 進路指導に関するアドバイスの引き出しを与えてもらう機会になった。

2 株式会社原田・ガトーフェスタハラダ (10月)

株式会社原田・ガトーフェスタハラダにおいて、企業における人材育成や組織マネジメントの実践例、企業が求める人材像などについて人事部長の榊原さんから講義をいただきました。

キャリア教育の充実に必要な知識や情報を得ることができました。



～研修員の声～

- 学校組織の活性化やキャリア教育の充実を図る上でとても参考になった。
- 企業が求める人材像が良く分かった。学校現場での教育活動に生かしたいと強く感じた。

企業研修で得た知見を学校教育に還元 ～授業実践・校内研修を実施しました～

1 各所属校で授業実践・校内研修を実施! ～キャリア教育の充実、組織の活性化に向けて～

研修員の4名は、企業研修で得た知識や経験から「キャリア教育の充実を図る授業」「組織の活性化をねらいとした校内研修」を計画し、指導案や校内研修計画を作成しました。

9月に長期研修員を交えた検討会を開催し、実践に向けて検討を行い、10月～11月にかけて、各所属校において授業実践、校内研修を実施しました。

ねらいや手立てを練り上げて実践した授業では、児童生徒が生き生きと取り組む姿が見られました。

実践の様子



中山 研修員



山本 研修員



宮野 研修員



茂呂居 研修員

2 実践内容・研修員所感

中山 拓哉 研修員（高崎市立東部小学校）

- ・実践内容 10/27(金) 6年 学活「よりよい学級生活を送るための係活動を工夫しよう」
- ・所感

「一人一人が主役となり責任や役割を果たすこと」、「知恵を出し合いながら工夫し、仲間と協力して良いチームをつくること」、これらの大切さに児童は気付くことができた。今後も、今取り組んでいること全てが、社会に出ても役立つ力に繋がることを意識させたい。

山本 暁 研修員（県立太田工業高等学校）

- ・実践内容 11/28(火) 1年 LHR「社会で必要な力について考える
～グループワークを通して～」
- ・所感

企業では、チームワーク力やコミュニケーション能力を基盤に仕事をしていることを伝えた。これらについてグループワークを通して、生徒自身から導き出すことができた。今後も研修で学んだことを生かし、生徒が様々な場面で活躍できるような指導をしていきたい。

宮野 直之 研修員（県立富岡実業高等学校）

- ・実践内容 10/11(水) 校内研修「目標を達成するために必要な組織作りの必要性」
- ・所感

(株) ベイシアでは、確立されたマニュアルを使い、システム化されたプログラムで新社員から店長まで人材育成を行っている。限られた時間で成果をもたらす研修の進め方は、本校での教育活動に活かせる部分が多様であり、その有効性を伝えたいと考え校内研修を展開した。

茂呂居 有 研修員（県立大間々高等学校）

- ・実践内容 10/30(月) 1年 LHR「社会人になるための準備」
- ・所感

大間々高校の生徒の現状を踏まえ、高校生活に目標を持ちその目標に向かって努力して欲しい気持ちから授業を展開した。「企業の求める人材」をテーマに今の自分自身の現状における改善点などを考えさせた。「考えること」の大切さを今後も生徒に伝えていきたい。

☆ぐんま教育フェスタの御案内☆

長期社会体験研修員の研修成果発表も予定しています。多くの皆様の御来場をお待ちしています。
期日：平成30年2月3日(土) 9:50開会